

平成25・26年度団体間で協働して取り組む事業のイメージ(案)

提案団体	番号	テーマ(案)	提案趣旨	想定される取組(案)	想定スケジュール(案)		想定される連携団体と役割(案)
					H25	H26	
東北経済連合会		「ヒトの流れ」の創出 ～団体旅行誘致による仙台空港誘客促進～	<ul style="list-style-type: none"> <li>仙台空港の民間運営委託を契機とした空港及び空港周辺地域の活性化に県が先頭に立って取り組んでいる。</li> <li>今年3月には「仙台空港及び空港周辺地域の将来像」を策定し、乗降客数600万人を目標に掲げている。</li> <li>この目標実現を図るには、確実な旅客需要の確保や航空機材の大型化につながる団体旅行の誘致が最も効果的と考えられることから、今回関係機関の既存事業や新たな対応策等を検討するため提案したものの。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>北海道や関西等からの教育旅行の誘致</li> <li>海外企業の報奨旅行・研修旅行であるインセンティブ・ツアーの誘致</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地元受入体制の整備(語り部リスト等整備など)</li> <li>観光資源と震災研修を組み合わせたモニターツアーの企画</li> <li>各種関係者が一体となった誘致活動</li> <li>航空会社との調整</li> <li>旅行商品造成の働きかけ</li> <li>日系企業とのパイプづくり</li> <li>県内協力企業掘り起こし</li> <li>県内工場研修と震災研修を組み合わせたモニターツアーの企画</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>誘致活動の継続</li> <li>教育旅行の実施</li> <li>海外旅行展への出展等プロモーション活動</li> <li>ツアーの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>東経連/東北観光推進機構</li> <li>広域連携調整</li> <li>県観光誘致協議会</li> <li>旅行会社とのツアー企画調整</li> <li>仙台商工会議所(促進協)</li> <li>PR活動</li> <li>宮城県</li> <li>誘致活動, 航空会社との調整, 各種調査</li> <li>東経連/東北観光推進機構</li> <li>広域連携調整, パイプづくり</li> <li>県観光誘致協議会</li> <li>旅行会社とのツアー企画調整</li> <li>宮城県</li> <li>協力企業掘り起こし, プロモーション活動</li> </ul>
宮城県商工会連合会		「賑わい」の創出 ～情報発信と継続的なイベント開催による風評被害の払拭～	<ul style="list-style-type: none"> <li>震災及び原発事故による風評被害の影響等により、インバウンドの回復が遅れており、正確な実態把握とともに必要な支援策を講じていく必要がある。</li> <li>現在、2回目の「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン」が開催され、4月の宿泊観光客及び入込観光客ともに、昨年に比べて増加するなど効果が現れているが、一過性な取組に終わらぬよう今後も取組が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全・安心に関する正確な情報発信とPR活動の実施</li> <li>継続的かつ効果的な誘客キャンペーンの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>風評被害の実態把握(調査)</li> <li>海外旅行展等への出展</li> <li>仙台空港の就航地(台湾, 韓国, 中国等)における誘客PR</li> <li>慶長遣欧使節出帆400周年記念事業実施(関連事業含め～H27)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>海外旅行展等への出展</li> <li>仙台空港の就航地(台湾, 韓国, 中国等)における誘客PR</li> <li>MICE(国連防災会議及び防災産業展等)でのPR</li> <li>ポストDCの実施(H26.4～6)</li> <li>東北各地で開催されるDCと連携した取組の展開</li> <li>MICEでのPR(再掲)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>仙台空港国際化利用促進協議会</li> <li>就航地での誘客PR</li> <li>仙台市</li> <li>国連防災会議の開催</li> <li>宮城県</li> <li>風評被害の実態把握, 海外旅行展等への出展, 国連防災会議・防災産業展の支援, 安全安心, 誘客PR活動</li> <li>慶長遣欧使節出帆400周年記念事業実行委員会</li> <li>400周年記念事業実施</li> <li>キャンペーン協議会(県, 商工会, 民間等)</li> <li>ポストDCの実施</li> </ul>
宮城県農業協同組合中央会		「モノ」の流れの創出 ～個性的な新商品の開発による販路開拓と既存商品の販路回復	<ul style="list-style-type: none"> <li>時間の経過とともに、復興の進捗に地域間格差が生まれ、また、マスコミ報道の減少などから記憶の「風化」が問題となってきた。こうしたことから県内の団体が一丸となって、県内外の震災復興への継続的な関心を惹きつけるための取組を行う必要がある。</li> <li>沿岸部の被災事業者は、生産機能回復の遅れにより、既存販路が失われ、売上の減少に直面しているケースが見られることから、販路の回復・開拓に向けた支援が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内外からの復興の関心を惹きつけるための個性的な新商品の開発と販売</li> <li>国内の販路回復・開拓に加え、成長著しいアジアの富裕層等をターゲットとした新たな販路の開拓</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新商品の企画コンペ準備</li> <li>海外ビジネスの情報提供等による輸出事業者の掘り起こし</li> <li>海外商談会への出展(商品のPR+正確な情報発信による安全・安心のPR)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新商品企画コンペ実施</li> <li>アイディアの商品化</li> <li>商品の国内外での販売</li> <li>海外向け商品改良・新商品の開発</li> <li>海外商談会への出展(新商品のPR)</li> <li>試験的海外販売</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各団体による合議体</li> <li>復興商品企画コンペの企画, 実施</li> <li>宮城県</li> <li>アイディアの商品化に向けた調整</li> <li>企業</li> <li>アイディアの商品化, 商品の販売</li> <li>県食品輸出促進協議会</li> <li>会員向け情報提供, 事業者ニーズ掘り起こし</li> <li>JETRO仙台</li> <li>海外の最新情報の提供</li> <li>宮城県</li> <li>海外商談会出展調整, 商品改良支援, 復興状況の正確な情報発信</li> </ul>

想定される取組(案), 想定スケジュール(案)及び想定される連携団体と役割(案)等については、各団体から提出された内容・趣旨を踏まえ、事務局案としてまとめたものである